

2016年12月8日

各 位

三井住友信託銀行株式会社

ロボアドバイザーツール『とうしの入口』の提供開始について

三井住友信託銀行株式会社（取締役社長：常陰 均、以下「三井住友信託銀行」）は、個人のお客さまの資産運用をサポートするロボアドバイザーツール『とうしの入口』（以下「本サービス」）を開発し※、本日より三井住友信託銀行のホームページでサービスの提供を開始します。

※本サービスは、金融・資本市場での豊富な経験とノウハウ、先端技術を有する日本経済新聞社グループの金融情報サービス会社、株式会社QUICK（代表取締役社長：吉岡 昇）と共同で開発しました。

『とうしの入口』URL：<http://ot35.ghit.net/suta/rbpb/default.aspx>

これまで三井住友信託銀行では、企業年金で培ってきた信託銀行の運用ノウハウを活かし、投資信託や投資一任運用商品（ラップ口座）、保険商品などを通じて多くのお客さまの資産運用のお手伝いをしてまいりました。

こうした中、NISA（少額投資非課税制度）やジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）、iDeCo（個人型確定拠出年金）など、主として現役世代の資産形成を支援する制度の導入により、投資家のすそ野拡大が見込まれることから、投資初心者の方にもお手軽にご活用いただき、資産運用の新たな扉を開く『とうしの入口』となれるようにとの思いを込めて本サービスを開発しました。

三井住友信託銀行では、今後も商品・サービスの開発・改善に努め、現役世代からシニア世代に至るまで幅広いお客さまの資産運用のお手伝いをしてまいります。

<本サービスのポイント>

- 5つのシンプルな質問にお答えいただくだけで、お客さまに適切なポートフォリオ（資産配分）をご提示します。
- お客さまにご提示したポートフォリオのリスク・リターンイメージや将来の収益予想もご確認いただけます。
- お客さまにご提示したポートフォリオに対応する投資方法として「複数のインデックスファンドを組合せるタイプ」と「1つのバランスファンドで分散投資するタイプ」の2つをご用意し、お客さまのご意向に合わせて選択できます。
- 本サービスは、どなたでもご利用いただけます。

投資信託、投資一任運用商品、生命保険、NISA口座、ジュニアNISA口座につきましては、三井住友信託銀行のホームページまたは窓口で詳細をご確認いただけます。

以上